（その1）

収　支　報　告　書

令和　　年分

（令和　　年　　月　　日開催分）

（ふりがな）

1 政治団体の名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿

2 主たる事務所の所在地 ＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿

3 代表者の氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

4 会計責任者の氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

事務担当者の氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

（電　話） ＿＿＿＿＿＿＿＿

（電　話） ＿＿＿＿＿＿＿＿

政治団体の区分	
□ 政党	□ 政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
□ 政党の支部	□ その他の政治団体
□ 政治資金団体	□ その他の政治団体の支部

活動区域の区分	
□ 2以上の都道府県の区域等	□ 同一の都道府県の区域内

資金管理団体の指定の有無
□ 有
□ 無
公職の種類（現職・候補者の別） ＿＿＿＿＿＿＿＿
資金管理団体の届出をした者の氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

国会議員関係政治団体の区分
□ 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
□ 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿
（現職・候補者の別） ＿＿＿＿＿＿＿＿

資金管理団体の指定の期間
令和　年　月　日から
令和　年　月　日まで

国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
令和　年　月　日から
令和　年　月　日まで

（その2）

収　支　の　状　況

1　収支の総括表

収入総額 …… ＝(前年からの繰越額)＋(本年の収入額)＝ ……	十億	百万	千	円
（前年からの繰越額）…… ＝前年の収支報告書の「翌年への繰越額」＝ ……				
（本年の収入額）…… ＝用紙(その2)から(その6)までの合計＝ ……				
支出総額 …… ＝用紙(その13)の「合計」欄の金額＝ ……				
翌年への繰越額 …… ＝（収入総額）－（支出総額）＝ ……				

2　収入項目別金額の内訳

(1) 個人の負担する党費又は会費				
金額 ……	十億	百万	千	円
員数 ……	人			

(2) 寄附					
ア　寄附（イを除く。）の区分	金額				備考
(ア) 個人からの寄附	十億	百万	千	円	
（うち特定寄附）					
(イ) 法人その他の団体からの寄附					
(ウ) 政治団体からの寄附					
小計 ((ア)＋(イ)＋(ウ))					
（寄附のうち寄附のあっせんによるもの）					
イ　政党匿名寄附					
合計 (ア＋イ)					

（その3）

(3) 機関紙誌の発行その他の事業による収入

事業の種類	金額				備考
	十億	百万	千	円	
この頁の小計					
合計					

注：すべての事業収入を記載してください。

（その4）

(4) 借　　入　　金					
借　　入　　先	金　　額				備　　考
	十億	百万	千	円	
この頁の小計					
合　　計					

注：一件の借入先から100万円を超える借入金（前年以前からの残額も含む。）がある場合は、（その17）の「有」の欄をチェックし、（その18）が必要です。

（その5）

（5）本部又は支部から供与された交付金に係る収入						
交付金を供与した本部又は支部の名称	金額				年月日	主たる事務所の所在地	備考
	十億	百万	千	円			
この頁の小計							
合計							

（その6）

(6) その他の収入					
摘　　要	金　　額				備　　考
	十億	百万	千	円	
この頁の小計					
1件10万円未満のもの					
合　　計					

注：一件当たりの額（数回にわたるときはその合計額）が10万円以上のものは個別に記載し、10万円未満のものは一括して「1件10万円未満のもの」の欄に記載してください。

（その7）

↓（1.　2.　3.　のいずれかに○をつけてください。）

(7) 寄附の内訳					寄附者の区分	1. 個人　2. 法人・その他の団体　3. 政治団体		
寄附者の氏名（団体にあっては、その名称）	金額				年月日	住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
その他の寄附								
合計								

注1：同一の者からの年間5万円を超える寄附（数回に分けて寄附をした場合は、その合計額が年間5万円を超えるもの）は、**寄附をした者ごとに名寄せして**、年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れてください。5万円以下の寄附は「その他の寄附」の欄にそれらの計を一括して記載してください。

注2：1ページで記載できない場合は、「その他の寄附」と「合計」の欄は「寄附者の区分」ごとに最後のページに記載してください。

（その8）

↓（1.　2.　3.　のいずれかに○をつけてください。）

(8) 寄附のうち寄附のあっせんによるものの内訳	寄附のあっせん者の区分	1. 個人　2. 法人・その他の団体　3. 政治団体

寄附者のあっせん者の氏名（団体にあっては、その名称）	金額				提供年月日	集めた期間	住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備考
	十億	百万	千	円					
この頁の小計									
その他の寄附									
合計									

（その9）

(9) 政党匿名寄附の内訳						
政党匿名寄附を受けた場所	金額				年月日	備考
	十億	百万	千	円		
この頁の小計						
合計						

注：政党・政治資金団体が、街頭又は演説会の会場等で受けた1,000円以下の寄附が対象となります。

（その10）

（10）機関紙誌の発行その他の事業による収入のうち特定パーティーの対価に係る収入の内訳							
特定パーティーの名称	対価に係る収入の金額				対価の支払をした者の数	開催年月日	開催場所	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
合計								

注 ： 特定パーティーとは、収入金額が1,000万円以上の政治資金パーティーです。

（その11）

↓（1.　2.　3.　のいずれかに○をつけてください。）

（11）政治資金パーティーの対価に係る収入の内訳	政治資金パーティーの名称	
	対価の支払をした者の区分	1. 個人　2. 法人・その他の団体　3. 政治団体

対価の支払をした者の氏名（団体にあっては、その名称）	金額				年月日	住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
合計								

注：一パーティーで同一の者からの対価の支払が、20万円を超えるもののみ個別に記載をしてください。

（その12）

↓（1.　2.　3.　のいずれかに○をつけてください。）

（12）政治資金パーティーの対価に係る収入のうち対価の支払のあっせんによるものの内訳	政治資金パーティーの名称	
	対価の支払のあっせん者の区分	1. 個人　2. 法人・その他の団体　3. 政治団体

対価の支払のあっせん者の氏名（団体にあっては、その名称）	金額				提供年月日	集めた期間	住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	職業（団体にあっては、代表者の氏名）	備考
	十億	百万	千	円					
この頁の小計									
合計									

（その13）

3　支出項目別金額の内訳

(1) 支出の総括表

項目	金額	備考
1　経常経費 (1)　人件費	十億　百万　千　円	
(2)　光熱水費		
(3)　備品・消耗品費		
(4)　事務所費		
小計		
2　政治活動費 (1)　組織活動費		
(2)　選挙関係費		
(3)　機関紙誌の発行その他の事業費		（ア＋イ＋ウ＋エ）
ア　機関紙誌の発行事業費		
イ　宣伝事業費		
ウ　政治資金パーティー開催事業費		
エ　その他の事業費		
(4)　調査研究費		
(5)　寄附・交付金		
(6)　その他の経費		
小計		
合計		

注：政治活動費の各項目については、それぞれ（その15）が必要です。
資金管理団体及び国会議員関係政治団体は、経常経費（人件費を除く。）の各項目については、それぞれ（その14）が必要です。

（その14）

(2) 経常経費（人件費を除く。）の内訳					項目別区分　（　　）			
支出の目的	金額				年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
その他の支出								
合計								

注1：資金管理団体は一件5万円以上の支出、国会議員関係政治団体は一件1万円を超える支出（数回にわたって支出している場合は年間の合計額　。）は、全て個別に記載し、領収書の写し（銀行振込の場合は振込の写しと、「振込明細書に係る支出目的書」）を添付してください。一件5万円未満の支出あるいは一件1万円以下の支出は「その他の支出」欄にそれらの計を一括して記載してください。

注2：右上の項目別区分の（　）ごとにページを分けて記載し、「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　）ごとに最後のページに記載してください。

（その15）

（3）政治活動費の内訳					項目別区分　（　　）			
支出の目的	金額				年月日	支出を受けた者の氏名（団体にあっては、その名称）	支出を受けた者の住所（団体にあっては、主たる事務所の所在地）	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
その他の支出								
合計								

注1：国会議員関係政治団体は一件1万円を超える支出について、それ以外の政治団体は一件5万円以上の支出（数回にわたって支出している場合は、年間の合計額。）は、全て個別に記載し、領収書の写し（銀行振込の場合は振込の写しと、「振込明細書に係る支出目的書」）を添付してください。一件1万円以下の支出又は一件5万円未満の支出は「その他の支出」欄にそれらの計を一括して記載してください。

注2：右上の項目別区分の（　）ごとにページを分けて記載し、「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の（　）ごとに最後のページに記載してください。

（その16）

(4) 本部又は支部に対して供与した交付金に係る支出の内訳								
支出項目	金額				年月日	交付金の供与を受けた本部又は支部の名称	主たる事務所の所在地	備考
	十億	百万	千	円				
この頁の小計								
合計								

注:支出項目は(その13)の項目です。

（その17）

資　産　等　の　状　況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	□	
イ　建物	□	□	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	□	
エ　取得の価額が１００万円を超える動産	□	□	
オ　預金（普通預金及び当座預金を除く。）又は貯金（普通貯金を除く。）	□	□	
カ　金銭信託	□	□	
キ　有価証券	□	□	
ク　出資による権利	□	□	
ケ　貸付先ごとの残高が１００万円を超える貸付金	□	□	
コ　支払われた金額が１００万円を超える敷金	□	□	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	□	
シ　借入先ごとの残高が１００万円を超える借入金	□	□	

注：**政治団体が所有する資産**の有無を記載してください。

（その18）

２ 資産等の項目別内訳

資 産 等 の 内 訳					項目別区分	
摘　　要	金　　額				年 月 日	備　　考
	十億	百万	千	円		

注1：（その17）で有にチェックしたものについて、項目別区分ごとにページを分けて記載してください。
注2：貸付金・借入金については、「貸付先」・「借入先」ごとの合計金額（前年以前からの残高も含む。）を記載し、「年月日」の欄は不要です。

（その19）

3　不動産の利用の現況

不動産の内訳			項目別区分		
摘要	利用の現況				
	用途	事務所以外の用に供している場合			
		使用者と当該資金管理団体及びその代表者との関係	使用者ごとの用途	使用者ごとの使用面積	使用者ごとの使用の対価の価額

注1：（その17）ア、イ、ウ いずれかについて、有にチェックした資金管理団体が記載します。
注2：項目別区分ごとに、ページを分けて記載してください。

（その20）

宣　　誓　　書

添　付　書　類（別添のとおり）

1. 領 収 書 等 の 写 し
2. 監査意見書（政党及び政治資金団体に限る。）
3. 政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

令和　　年　　月　　日

政 治 団 体 の 名 称

会 計 責 任 者 の 氏 名

（解散時のみ記載）
代表者の氏名

＊会計責任者及び代表者の氏名欄は、記名押印又は署名とし、署名の場合は必ず会計責任者本人及び代表者本人が自署すること。

第15号様式（第9条関係）

領収書等を徴し難かった支出の明細書

支出の目的		金額			年月日	領収書等を徴し難かった事情
項目	摘要	百万	千	円		

政治団体の名称

会計責任者の氏名

（注意）

1：「支出の目的」欄には、（その14）及び（その15）の支出の項目の例により分類して記載してください。

2：「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名の場合は必ず会計責任者本人が自署すること。

第16号様式（第9条関係）

振込明細書に係る支出目的書

支出の目的		金額	
項目	摘要		
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円
		円	円

政治団体の名称

（注意）

1 「項目」欄には、（その14）及び（その15）の支出の項目の例により分類して記載してください。

2 「摘要」欄には、例えば、「会場借上費」というように、支出の内容が分かるよう具体的に記載してください。

3 「金額」欄には、提出する振込明細書の写しの金額を記載してください。合計は必要ありません。

4 **支出の目的ごとに作成してください。**

5 振込明細書の写し（当該振込明細書を複写機により複写したものに限る。）とあわせて提出してください。